米国特許年金管理

米国特許の年金管理の登録から完納までの一連の流れをまとめたものです。 最初に手動年金管理を使用して行なう場合の、一連の流れについて説明します。 その後で手動年金管理を使用しない(自動)場合の、一連の流れについて説明します。

(1) 手動年金管理を使用しての年金管理の一連の流れについて。

- ・登録(年金期限設定)の入力での納付年数と次回年金期限の設定について説明します。 米国の場合、納付年の入力はありません。自動で計算します。
- ・登録の入力を行なった後、手動年金管理で年金管理を行う方法について説明します。
- ・納付報告(年金期限更新)の入力での納付年数の入力と次回年金期限を設定する動作について説明します。 米国の場合、一回に4年分納付するということで動作します。
- ・2回目の納付報告を入力した場合の動作について説明します。
- ・最後の納付報告で完納した場合の動作について説明します。
- ・完納前に登録の備考を修正した場合の動作について説明します。
- ・完納後に登録の備考を修正した場合の動作について説明します。
- ・完納前に納付報告の備考を修正した場合の動作について説明します。
- ・完納後に納付報告の備考を修正した場合の動作について説明します。

(2) 手動年金管理を使用しない(自動管理)場合の年金管理の一連の流れについて。

- ・登録(年金期限設定)の入力での納付年数と次回年金期限の設定について説明します。
- ・納付報告(途中)の入力について説明します。
- ・納付報告(完納)の入力について説明します。
- ・完納前に登録の備考を修正した場合の動作について説明します。
- ・完納後に登録の備考を修正した場合の動作について説明します。
- ・完納前に納付報告の備考を修正した場合の動作について説明します。
- ・完納後に納付報告の備考を修正した場合の動作について説明します。

以下の画面は、出願の入力を行なった状態の出願台帳の画面です。

88	出願台帳:フォーム							
	出願台帳	完全一致 ▼ 整理番号 ▼ 0000-0	s	Report	Preview	Print	自願」内内」特」	- 手続追加
	出現古帳(棋) 🗾	Revival Copy Edit	All Entry	New	Write	Delete	十並.	
	整理番号 0000-US	JS特許/新 <u>→</u> 管理者	•	願書整理	番号			
	796	US <u>•</u> 特 <u>•</u> 内外 <u>•</u> 担当者	-	担当弁理	ŧ±		▶ 年金期限	
	顧客Ref A01 ▼	代表出見 - 共願人等 1 発明者	0 Your Ref					
	顧客名 アルプス電	電気株式会社	分担率%	0 識別	山番号	01300100	9	
	部 署		顧客担当L	山本 一」	郎		- 存続期限	
	優先権	出願日 2004年3月3日 公開日		公	告日		登録日	
	原出願	出願Na 11/222,444 公開Na		公	告Na		登録Na	
	請求項		要約·関連	審査経過	1 出願者	書き 図面	·包袋 / 外国出願	外国期限
	納付年の月の	宋請査審	期限案内	年金更新	受任・他	発明者	権利者 敖 量	任意期限
	名称 English	印刷済一	年金回数	(1) (1)	F金起算			手動期限
				व	F金期限			
				1	約17日			出現社道
			更新回数				_	

・納付年、納付月は「0」となっています。

- ・存続期限は設定されていません。
- ・年金起算日は設定されていません。
- ・年金期限は設定されていません。

- (1) 手動年金管理を使用しての年金管理の一連の流れについて。
- 1. 登録の入力



- ・上記のように登録日を年金起算日に設定した旨のメッセージが表示されます。
- ・登録入力後の出願台帳の画面

**	出願台帳:フォーム								
	出願台帳	完全一致 🗾 整理番号 💽	0000-us		Report	Preview	Print	自願・内内・	特 • 手続追加
	出現首帳(棟) 🗾	Revival Copy	Edit	All Entry	New	Write	Delete	番互	<u> </u>
	整理番号 0000-US	JS特許/新 <u>→</u> 管理	者	•	願書整理	番号			
	796	US <u>·</u> 特·内外 <u>·</u> 担当	者	•	担当并理	! ±		▲ 年金期限	2011/09/03
	顧客Ref A01 -	代表出原 • 共原人等 1 発	明者 🗌) Your Ref					
	顧客名 アルプス電	電気株式会社		分担率%	0 識別	川番号	0130010	09	
	部署			顧客担当	山本一	郎		存続期限	2024/03/03
	優先権	出願日 2004年3月3日	公開日		公	告日		登録日	2008年3月3日
	原出願	出願Na 11/222,444	公開Na		公	告Na		登録Na	
	請求項	請求期限		裏約·関連	審査経道	■」 出願:	書註 図i	面·包袋 外国出	出願 外国期限
	納付年 3月6	審査請求		期限案内	年金更新	受任・他	」│ 発明者	· 権利者 数	<u> </u>
	名称 English	印刷済一	[年金回数	(ž	F金起算	2008年3月	338	手動期限
					<u>ل</u> ا	F金期限	2011年9月	338	
					<u> </u>	納付日			出願経過
			[更新回数					

- ・年金起算日がセットされています。(登録日)
- ・納付年がセットされています。(納付年=3、納付月=6)
- ・存続期限がセットされています。(出願日から20年)
- ・年金期限がセットされています。(登録日から3年6ヶ月)

2. 手動年金管理で年金管理を行う方法

登録後の年金管理を手動年金管理にて行うために、表を作成します。 出願台帳画面で、「手動期限」ボタンを押しますと以下の画面が開きます。 ここで、「自動作成」ボタンを押した状態の画面です。

8	■ 出願期限 : フォーム																	
Γ	年金	色・見	ミ新非	期阻	設	亡 🕮	期限 💽					管理終	7	白剰	作成	全征	テ削除	
	整理	番号	0000-	US		US¥	詩/新 🗾		-					1				
	存続	期限	2024:	年3月	3日 :	年金起算	2008年3	2008年3月3日 納付済年 3 6 Edit						ew	Write	3	Delete	l I
	出願日 2004年3月3日 登録日						2008年3	3月3日	年金期	限	2011年9	月3日						
	出願	番号	11/222,4	444		登録番号	·		代理	K İ								
			年度は す。米1 年度-4	次回望 国特許 B全納	F度です 4は7(3 付年(ji	^F 。出願台 、5の3に 補出は1、1	・帳の納付年に 4をブラス)か 米国は4)が、	「年金納 らです。 年季期8	付年(通常 この表に 引きま 年	創ま1 基づい 全期	、米国は4) いて納付年 昵の値が+	をプラスした ・年金期限を マットされまう	と値で 経設院 す。	です。E 定したが	P特許に 易合、納	t3かり 付年に	ら始まりま こよ、	
(回数	管理中	年度	月		年金期	朝限	期	案内	顧	客回答	納付指示		納作	擁告	2	領収書	ור
	1	V	7	6	2011/	/09/03												
	2	Γ	11	6	2015/	/09/03												
	3	Γ	15	6	2019,	/09/03												

- ・米国の場合は、年金は3回ですので、3行分の管理レコードが作成されます。
- ・登録日(2008/3/3)から3年半(2011/9/3)、7年半(2015/9/3)、11年半(2019/9/3)の3回分の期限が 自動で設定されます。その場合の年度は7年半、11年半、15年半となります。
- ・現在の年金期限は3年半後の2011/9/3ですので、それと一致する回数=1の管理中がオンになります。

手動年金管理の設定を行なった後の出願台帳画面です。

8	出願台帳:フォーム							
	出願台帳	完全一致 <u>、</u> 陸理番号 <u>、</u> 0000-u	s	Report	Preview	Print	自願」内内」	特」
	出願台帳(横) 👤	Revival Copy Edit	All Entry	New	Write	Delete	審査 🗾	
	整理番号 0000-US	JS特許/新 <u>→</u> 管理者	<u> </u>	願書整理	番号			
	796	US • 特 • 内外 • 担当者		担当并理	ŧ± [▲ 年金期限	2011/09/03
	·顧客Ref A01 ▼	代表出原 _ 共願人等 1 発明者	0 Your Ref					
	顧客名 アルプス電	電気株式会社	分担率%	0 識別	川番号	013001009		000 4 (00 (00)
	部 署		顧客担当	山本一	郎			2024/03/03
	優先権	出願日 2004年3月3日 公開日		公	告日		登録日	2008年3月3日
	原出願	出願Na 11/222,444 公開Na		公	告Na		登録Na	
	請求項	書求期限	要約·関連	審査経済	いい 「 出願	書註 🕺 図面	·包袋 外国出	夏 外国期限
	納付年 3月6	審査請求	期限案内	年金更新	受任他	- 発明者	権利者 数	量 任意期限
	名称 English	印刷済厂	年金回数	1	F金起算	2008年3月	3日	手動期限
				4	F金期限	2011年9月	3日	
					納付日			出願経過
			更新回数					

・年金回数に1がセットされる。

これは、現在管理中の回数がセットされたものです。

3. 納付報告(期限更新)の入力画面

登録後、最初の納付報告を入力する画面です。

外国出願の場合、KEMPOS標準では、納付報告で年金期限の更新を行なうように設定しています。 米国の場合、1回に納付する年数を「4」と指定していますので、次回納付する年数は、現在の納付年数が 「3」となっていますので、4から7となります。

年金期限は7年分(+半年)納付したものとして計算されます。

ただし、手動年金管理表を使用して管理していますので、動作としては、手動年金管理表から次回の年金期限を取得しています。

闘 出願手続:フォーム	_	
経過手続 納付報告		
	New Edit Delete IDS提出	
▶ □ IDS 追完 期限補正	▲ 請求書 提出書 通知状 受任課	÷.
報告日 2011年7月7日	経表示 🕅 DNTm 🗾 添付D	N
調整期間	受領日 2009年3月9日	
▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲		
	備考 第4~7年分	

・転記ボタンを押した時に、以下のメッセージが表示されます。

Microsoft	Access
⚠	年金期限が手動で管理されています。 次回、登録日より[7]年半後の年金期限を設定します。
	(北い(学) いいえ(N)

- ・年金期限は手動年金管理表によって管理されています。
- ・管理表の年度が11のものを読み込み、次回期限をセットします。 ここで年度は次回年度をあらわしていますので、年度11の期限は、登録日から7(11-4)年半後の 日付(2015/9/3)となります。この日付が次回年金期限にセットされます。
- ・米国特許の場合、上記のようなメッセージとなります。
 EP 等の場合、「次回、第3年度分の年金期限を設定します。」のようになります。
 同じパターンで表示すると、次回は11年度ということになって、実際の感覚と会わないので、米国の場合のみ上記のような表現にしています。

納付報告を入力した後の手動年金管理の画面です。

噩出	■ 出願期限:フォーム													
白	F金・J	もし しちょう もうちょう しんしょう しんしょ しんしょ	期阻	しい おうちょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしん しんしん しんし	- 明限			管理絃7	白動作成	会行削除│▲				
	整理番号	0000-	·US	US特	許/新 👤				1 380 1770%	TURN				
	存続期限	2024	年3月	3日 年金起算	2008年3,	月3日 納付济	锋年 7 6	Edit	Vew Write	Delete				
	出願日	2004	年3月	3日 登録日	2008年3,	月3日 年金期	11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11.	/09/03						
Í	出願番号	11/222,	444	登録番号	ĺ	代理								
		年度は す。米 年度-3	t次回给 国特許 年金納	F度です。出願台付 日本7(3,5の3に4 付年(通常は1、オ	駅の納付年に をプラス)から 冬国は4)が、年	年金納付年(通 うです。この表に 『季期限には、4	常は1、米国は4 基づいて納付年 ∓金期限の値が)をプラスした値 ・年金期限を設 セットされます。	です。EP特許Iは 定した場合、納付	3から始まりま す年にま、				
	動 管理中	「年度」	月	年金期	限	期限案内	顧客回答	納付指示	納付報告	領収書				
	1 [7	6	2011/09/03					2011/07/07					
	2 🔽	11	6	2015/09/03					2015/07/08					
	3	15	ь	2019/09/03					2019/08/08					

・管理中フラグは回数「2」に移動しています。

・回数「2」の年金期限「2015/09/03」が次回年金期限にセットされています。

納付報告を入力した後の出願台帳画面です。

18 出願台帳: フォーム												
	出願台帳	完全一致 💌 整理番号 💽 🔍 🔍 🔍 🔍 🔍	-us	Report	Preview	Print	自願・内内・	特 - 手続追加				
	出願台帳(積) 🔄	Revival Copy Edi	it All Entry	New	Write	Delete	件金					
	整理番号 0000-US	JS特許/新 <u>→</u> 管理者	<u>•</u>	願書整理	番号							
	796	US <u>• 特 • </u> 内外 <u>• 担当者</u>	<u> </u>	担当弁理	ŧ± (▲ 年金期限	2015/09/03				
	顧客Ref A01 -	代表出原 一 共願人等 1 発明者	0 Your Ref									
	顧客名 アルプス電	電気株式会社	分担率%	0 識別	山番号	0130010	109					
	部署		顧客担当L	山本「一」	郎		存続期限	2024/03/03				
	優先権	出願日 2004年3月3日 公開E	3	公	告日	登録日	2008年3月3日					
	原出願	出願Na 11/222,444 公開N	la 🛛	公	告Na		登録Na					
	請求項	, 請求期限	- 									
	納付年 7月6	審査請求	期限案内	年金更新	受任他	.│ 発明者	- 権利者] 数	<u>量</u> 任意期限				
	名称 English	印刷済厂		2 2 年	F金起算 F金期限	2008年3月 2015年9月	月3日	手動期限				
					納付日			出願経過				
			更新回数									

・年金回数は「2」に更新されています。

・納付年は「7」に更新されています。

・年金期限は「2015/9/3」に更新されています。

4. 2回目の納付報告

最初の納付報告と動作は同じです。納付年は4年更新されて、7から11となります。

🖻 出願手続: フォーム
経過手続 納付報告 · 転記
IDS 追完 期限補正 」 請求書 提出書 通知状 受任票 報告日 2015年7月8日 経表示 ▼ DNTm ▼ 茶付DN 応答元指令 ✓ 2331 送付日 調整期間 受領日 2009年3月9日 納付年数 8 ~ 11
Microsoft Access 資金期限が手動で管理されています。 年金期限が手動で管理されています。 次回、登録日より[11]年半後の年金期限を設定します。 【はい(Y)) (いいえ(N))

2回目の納付報告を入力した後の手動年金管理の画面です。管理中は回数「3」に移動しています。

-8	13 出題期限:フォーム												
	年金・	更新	期限	設	定 📧	期限 -				管理	終了	自動作成	全行削除 ▲
	整理番号	0000-	US		USŽ	特許/新 🗾					• <u>`</u>		11111
	存続期限	年3月	3日	年金起算	[2008年3,	月3日	納付済	年 7 6	N	ew Write	Delete		
	出願日	2004	年3月	3日	登録日	2008年3,	月3日	年金期	限 201	5/09/03			
	出願番号 11/222,444 登録番号 代理人												
	年度は次回年度です。出願台帳の納付年に年金納付年(通常は1、米国は4)をプラスした値です。EP特許は3から始まります。 す。米国特許は7(3,5の3に4をプラス)からです。この表に基づいて納付年・年金期限を設定した場合、納付年には、 年度-年金納付年(通常は1、米国は4)が、年季期限川は、年金期限の値がセットされます。												3から始まりま 寸年には、
	回数 管理中	「年度」	月		年金	期限	期間	【案内 🔤	顧客回答	- 納付打	眎一	納付報告	領収書
►	1	7	6	2011	/09/03							2011/07/07	
	2	11	6	2015	5/09/03							2015/07/08	
	3 🔽 15 6 2019/09/03 2019/08/08												

2回目の納付報告入力後の出願台帳の画面です。年金回数、納付年、年金期限が更新されています。

 出願台帳:	フォーム										
出願者	台帳	完全一致	 整理番号 	•	0000-us		Report	Preview	Print	自願」内内」	·特··
出願台	帳(横) 👤		Revival	Сору	Edit	All Entry	New	Write	Delete	年金	
整理番号	0000-US		JS特許/新	→ 管理	者	•	願書整理	番号			
796		US	特 <u>、</u> 内外	· 担当	诸	•	担当并现	¶±			限 2019/09/03
顧客Ref	A01 -	代表出原	共願人等	1 発	明者	D Your Ref					
顧客名	アルプス	電気株式	会社			分担率%	0 識	引番号	0130010	09 友结期	RE 2024/02/02
部署						顧客担当	山本一	郎		111-0267916	2024/03/03
優先権		出願日	2004年3	月3日	公開日		公	浩日		登録日	2008年3月3日
原出題		出願No. 1	1/222,444		公開Na.		公	告Na		登録Na	
請求項		,				裏約·関連	審査経対	き 出願:	書誌 🕴 図i	面·包袋 外国	出願 外国期限
[納付年] :	1月6	審査請求				期限案内	年金更新	受任他	2 発明者	権利者	鼓量 任意期限
名称	English		印刷済		ſ	年金回数	3	王全起算	2008年3月	380	手動期限
					C			羊金期限	2019年9月	月3日	
								納付日			出願経過
					[更新回数					

5. 3回目(最後)の納付報告

最後の納付報告を入力した場合の動作です。

	出願手続:フォーム				
	経過手続 納付報告	•			転記
		New Edit	Delete	IDS提出	TABL
▶	□ IDS 追完 期限補正		「求書 提出	書通知状	受任票
	報告日 2019年9月9日	経表示 ▶ D	NTrn	_	添付DN
	応答元指令	**		2347	
	調整期間	达17日 	2009年3月10		
	Microsoft Access				\mathbf{X}
	年金期限が手動で管理 今回の納付で完納とな 併せて応答期限に「満	埋されています。 ります。次回年金期『 了」とセットして、満了	退はクリアします 日を応答期限。	。 として管理します	tto.
	(#()	M [(N)		

- ・今回の納付で完納となる旨のメッセージが表示されます。
- ・完納となった場合、年金期限をクリアします。
- ・手動期限管理で管理している場合の完納の判断は、次の期限を設定するレコードがあるか否かで判断して います。今回のケースであれば、次回は回数「4」となるわけですが、回数「4」はありませんので、今回 で完納ということになります。
- ・ここで「はい」を選択した場合、応答期限名に「満了」、応答期限日に満了日がセットされます。これは 期限ではありませんが、満了日を知る目安としています。通常だデフォルトの「いいえ」とします。

最後の納付報告を入力した後の、手動年金管理の画面です。

88	🛿 出願期限:フォーム														
:	年金・夏	更新其	期限	設	定🚘	期限 👤					管理線	7 白油	動作成	全行削除	1
	整理番号		許/新 👤						1 [1]	1		1			
	存続期限	2024	年3月	3日	年金起算	2008年3,	月3日	納付済	年 15 6	Ī	Edit	New	Write	Delete	l I
	出願日	2004	年3月	3日	登録日	2008年3,	月3日	年金期	眼						
	出願番号	11/222,	444	ĺ	登録番号			代理	λ.						
		年度は す。米1 年度-4)次回年 国特許 手金納	F度で は7(3 付年(5	す。出願台 3.5の3に 通常は1、:	帳の納付年に 4をプラス)から 米国は4)が、年	年金納 ってす。 『季期別	付年()) この表に 剥さよ、年	割は1、米国 基づいて納付 ≌金期限の値	は4)) 打年・ (がも	をブラスした ・年金期限を zットされます	□値です。 経設定した す。	EP特許は 場合、納伯	3から始まりま 寸年にコよ、	
	回数 管理中	9 年度	月		年金期	姚限	期間	案内	顧客回答		納付指示	: 納	付報告	領収書	
	1 🗆	7	6	2011	/09/03							201	1/07/07		
	2 🗖	11	6	2015	5/09/03							201	5/07/08		
	3 🗖	15	6	2019	9/09/03							201	9/08/08		

・管理中フラグは全てクリアされてオフになっています。

最後の納付報告を入力した後の出願台帳です。

	出願台帳:フォーム								
	出願台帳	完全一致 🗾 整理番号	💌 0000-us		Report	Preview	Print	自願」内内」	特」
	出願台帳(横) 👤	Revival Cop	y Edit	All Entry	New	Write	Delete	∓金. <u>▼</u>	
▶	整理番号 0000-US	JS特許/新 <u>-</u> 1	管理者		願書整理	番号			
	796	US <u>·</u> 特·为外·	旦当者	<u>•</u>	担当并理	ŧ±		4金期限	
	· 顧客Ref A01 ▼	代表出版 共願人等 1	発明者	0 Your Ref	- 1				
	観客名 アルプス電	⑧気株式会社		分担率%		川番号	013001009		2024/03/03
	部 著			顧客担当	山本一	郎		11-026701PAK	2024700700
	優先権	出願日 2004年3月31	日公開日		公	告日		登録日	2008年3月3日
	原出期	出願Na 11/222,444	公開Na		公	告Na		登録Na	
	諸求項	諸求期限		要約 関連	審査経済	■ 出願;	書誌 📗 図面・	包袋 外国出	願 外国期限
	納付年 15 月 6	審査請求		期限案内	年金更新	受任他	発明者	権利者 数	量 任意期限
	名称 English	印刷済亡	ſ	年金回数		E全記質	2008年3月3		±≇h#882
			`			F金期限			1 2074194
						納付日			出願経過
				更新回数					

・年金回数は空白(ここでは0)になっています。 手動年金で現在管理している回数はないということを意味しています。

- ・納付年は11から15に更新されています。
- ・年金期限はクリアされています。

6. 完納前に登録の備考を修正した場合の動作。

	-8	出願手続:フォーム		<u>د</u>
録 録 対報告 対報告		経過手続 登録 New Edit Delete ⅡDS提出	転記	
		IDS 追完期限補正 」請求書 提出書 通知状 登録日 2008年3月3日 経表示 ▼ DNTm 応答元指令 2329 送付日 受領日 2009年3月9日	受任票 添付DN	
		it Access 出願台帳の納付年[11]が入力した納付年又は既定の納付年[3]より大きいので、納付年の <u> のK</u>	の更新は行いま	<u>×</u> ŧせん。

登録後に必要があって、再度、登録の画面を開いて備考の入力を行なった場合の動作です。

 ・米国の登録で、納付年の入力はありませんが、すでに出願台帳の納付年には現在納付済みの年数がセット されていますので、上記のメッセージが表示されます。
 出願台帳の納付年は変更しない旨のメッセージです。
 修正を行なった場合には、通常このメッセージが表示されます。

次に以下のメッセージが表示されます。

Microsoft	Access
⚠	年金期限が手動で管理されています。 次回、登録日より[3]年半後の年金期限を設定します。
	<u>(ばい(Y)</u> いいえ(<u>N</u>)

米国の登録は、年金期限の計算を行うように設定されていますので、上記のメッセージが表示されます。 手動年金管理で管理されている年度の期限をセットしますので、現在の年度及び年金期限と同じ値を上書き することになります。

仮に、一回目の納付報告を入力して、納付年が7年(半)となっている状態で、登録の修正を行なった場合 以下のように、設定する年金期限は、7年半後の日付となります。

Microsoft	Access
⚠	年金期限が手動で管理されています。 次回、登録日より[7]年半後の年金期限を設定します。
	【【【【【】【】】 【】【】】 【】【】】 【】】 【】】 【】】 【】】 【

7. 完納した後で、登録の備考を修正した場合の動作。

- 百百	🗄 出願手続:フォーム	×
録 録 附報報	経過手続 登録 <u>·</u> New Edit Delete IDS提出	E
11.1+1×1	IDS 追完期限補正 IB家書 提出書 通知状 受任票 登録日 2008年3月3日 経表示 IV DNTm ✓ 添付DN 応答元指令 ✓ 送付日 2329 調整期間 受領日 2009年3月9日	
Micro	Dosoft Access 出願台帳の納付年[11]が入力した納付年又は既定の納付年[3]より大きいので、納付年の更新は行い OK	ません。

・完納している場合でも、上記のメッセージは表示されます。 更新しない旨のアナウンスなので、そのままOKで進みます。

Microsoft	Access
⚠	完納しているので、年金期限の設定は行いません。
	<u>OK</u>

- ・完納していない場合には、年金期限を設定する旨のメッセージが表示されましたが、完納している場合 は、年金期限の設定は行いませんので、上記メッセージが表示されます。 これも行なわない旨のアナウンスなので、そのまま進みます。
- ・したがって、完納している場合は、何もしない旨のアナウンスはでますが、更新処理は行いません。

8. 完納前に納付報告の備考を修正した場合の動作

<u>Þ</u> ē	■ 出願手続:フォーム		
振 録 付報号 付報号	経過手続 納付報告	転記	
	 ▶ IDS 追完 期限補正 ▶ 請求書 提出書 通知状 ● 報告日 2011年7月7日 経表示 IV DNTm ● 2009年3月9日 	受任票 添付DN	
	Desoft Access 出願台帳の納付年[11]が入力した納付年又は既定の納付年[7]より大きいので、納付年の のK	の更新は行いません	×

完納前に納付報告の備考を修正した場合の動作です。登録の後の場合と同様です。

・納付報告で入力した納付年よりも出願台帳の納付年が大きい場合に、上記のメッセージが表示されます。 出願台帳の納付年は変更しない旨のメッセージです。 修正を行なった場合には、通常このメッセージが表示されます。



・仮に、2回目の納付報告を入力して、納付年が11年(半)となっている状態で、1回目の納付報告の修正を 行なった場合、納付報告の納付年度は「7」ですが、設定する年金期限は、出願台帳の納付年に基づいて 11年半後の日付となります。 9. 完納後に納付報告の備考を修正した場合の動作

雨	•••	出願手続:フォー	L						_ 🗆		
録		経過手続	納付報告	•					#T=7		
11寸¥位1 1付報行			j	New	Edit	Del	ete	IDS提出	韬記	ΙĿ	
		厂 IDS 通	完 期限補正		_ 8	「「「「」」	提出書	り 通知状	受任票	•	
		報告日		経表示		NTrn		·] 添付DN		
		応答元指令		送付				2330			
		調整期間		受領		20092	∓3月9E				
Mic	oso	ft Access									×
6	Ð	出願台帳の納	対年[11]が入力した納め	†年又は閉	定の納付	年[7]は	的大きC	ので、納付年	■の更新は行	いません	5
	~										
				0							

・完納している場合でも、上記のメッセージは表示されます。 更新しない旨のアナウンスなので、そのままOKで進みます。

-8	出願手続:フォーム						
	経過手続	納付報告	<u>-</u>				転記
			New Edit	Del	ete I	DS提出	1460
▶	□ IDS 追到	完 期限補正	-	請求書	提出書	通知状	受任票
	報告日	2011年7月7日	経表示 🔽	DNTrn		-	添付DN
	応答元指令					2330	
	調整期間	1	送付日 受領日	20092	 E3月9日1		
	納付年数	Microsoft Access		2000		×	
		完納して	いるので、年金期	艮の設定は	行いません	◎ 刷済「	
			<u>OK</u>				

- ・完納していない場合には、年金期限を設定する旨のメッセージが表示されましたが、完納している場合 は、年金期限の設定は行いませんので、上記メッセージが表示されます。 これも行なわない旨のアナウンスなので、そのまま進みます。
- ・したがって、完納している場合は、何もしない旨のアナウンスはでますが、更新処理は行いません。

- (2) 手動年金管理を使用しない(自動管理)場合の年金管理の一連の流れについて。
 - 1. 登録の入力画面です。

-8	出願手続:フォーム
	経過手続 登録 New Edit Delete IDS提出
•	IDS 追完 期限補正 ▲ 請求書 提出書 通知状 受任票 登録 2008年2月2日 経表示 IDNTm ▲ 添付DN 応答元指令 ✓ 2348 送付日 2348 調整期間 受領日 2009年3月10日 どののの年3月10日
	Image: Sector index and ind

8	出願台帳:フ	オーム										<u>_ 0 ×</u>		
	出願台	·帳	完全一致」	- 整理番号	•	0001-us		Report	Preview	Print	自願」内内	▶ 特 • 手续追加		
	出願台帷	(横) 🗾		Revival	Сору	Edit	All Entry	New	Write	Delete	審査・	▼ 1 406 XE100		
	整理番号(1001-US		JS特許/新	<u>-</u> 管理	者	•	願書整理	番号					
	797		US	特 <u>、</u> 内外	. 担当	绪	•	担当弁理	ŧ±			哪限 2011/08/02		
	顧客Ref	A01 🗾	代表出版	共願人等	1 発	明者	0 Your Ref							
	顧客名	アルプス電	電気株式会	≧社							09	存続期限 2024/04/04		
	部署										1子和元共			
	優先権		出願日	2004年	4月4日	公開日		公	告日		登録日	2008年2月2日		
	原出願		出願Na 11	/222,33	3	公開Na		公	告Na		登録Na	5,555,777		
	請求項		, 【請求期限			ſ	裏約·関連	審査経道	日本 日朝:	書註 図前	∎·包袋 │ 外	国出願 外国期限		
	納付年 3	月 6	審査請求				期限案内	年金更新	受任他	. 発明者	権利者	敖 量 任意期限		
	名称 Ⅰ	Inglish		印刷》	<u>≩</u> ∟		年金回数	注	F金起算	2008年2月	32日	-f ≴h third		
								2	F金期限	2011年8月	32日			
									納付日			出願経過		

・登録の手続については、手動年金管理のデータを作成する前ですので、手動年金管理との違いはありません。

2. 途中の納付報告の入力画面です。

	出願手続:フォーム							×
	経過手続 納付報告	•]				転記	
		New	Edit	Del	ete	IDS提出		
►	□ IDS 追完 期限補正		-	請求書	提出書	, 通知状	受任票	
	報告日 2011年8月1日	経表示		DNTrn			添付DN	
	<u>応答元指令</u>	送在	+ 🗆 🕺			2349		
	調整期間			2009年	3月10E	 3		
	納付年数 4~7							
		担当	诸		•	印刷済日		
		文書	招	55 A - 17 /7	-75			
		1/用	考	弗4~/许	-71			

- ・途中の納付報告においては、特にメッセージは表示されません。
- ・納付年、年金期限が更新されるのみです。
- 3. 最後の納付報告(完納)の入力画面です。

🖴 出願手続:フォーム		<u> </u>
経過手続 納付報告	<u> </u>	転記
	New Edit Delete IDS提出	11AUG
▶ DS 追完 期限補正	・ 請求書 提出書 通知状	受任票
報告日 2019年8月1日	経表示 ▼ DNTm ▼	添付DN
▲ 応答元指令	2354	
調整期間	○ 送付日 2009年3月10日	
Microsoft Access		\times
今回の納付で完納となり 併せて応答期限に「満了)ます。次回年金期限はクリアします。 「」とセットして、満了日を応答期限として管理します	か。
(30.10)	り ((いえ(N))	

- ・最後の納付報告の場合には、上記のメッセージが表示されます。 手動期限管理の場合と異なるのは、「応答期限に「満了」をセットして満了日を応答期限として管理する か」の選択があることです。通常は「いいえ」にしてもらえば良いです。
- ・完納の判断は、手動期限管理で管理していない場合は、ここでの納付年数が、出願種別で設定されている 最終納付年(US特許/新の場合「11」)を超えたか否かで判断しています。最終年度が設定されていない(0) 場合は、年金起算日から納付年数分納付した結果の次回期限が存続期限を越えたか否か(=を含む)で判断して います。

4. 完納前に登録の備考を修正

、原画	■出願手続:フォーム	
绿	経過手続 登録 ・ ・	
915 ¥反1 时时報告	New Edit Delete IDS提出 并AGC	
	▶ IDS 追完 期限補正 I 請求書 提出書 通知状 受任票	Ī
	登録日 2008年3月3日 経表示 ☑ DNTm ▲茶付DN	
	応答元指令 2329 2329	
Micro	osoft Access	×
Q	▶ 出願台帳の納付年[11]が入力した納付年又は既定の納付年[3]より大きいので、納付年の更新は行	いません。
	<u>ОК</u>	

- ・年金期限設定のメッセージは表示されない。
- 5. 完納後に登録の備考を修正

1月 出願手続:フォーム	_D×
□	
时報: New Edit Delete IDS摆	±
▶ [IDS _ 追完 期限補正 _ 請求書 提出書 通知	マズ 受任票
登録日 2008年3月3日 経表示 ▼ DNTm	✓ 添付DN
送付日	2329
調整期間 受領日 2009年3月9日	
Microsoft Access	×
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	付年の更新は行いません。

Microsoft	Access
⚠	完納しているので、年金期限の設定は行いません。
	OK

・上記のメッセージが表示され、納付年、年金期限の更新は行なわれません。

6. 完納前に納付報告の備考を修正

百	-8	出願手続:フォーム	_	
。 録 时報		経過手続 納付報告		
时報短			New Edit Delete IDS提出	
		□ IDS 追完 期限補正	▲ 請求書 提出書 通知状 受任	王 示
		報告日 2011年7月7日	経表示 ☑ DNTrn ▼ 添付I	N
		応答元指令	2330	
		三月些美月間	受領日 2009年3月9日	
Mic	oso	ft Access		×
	Ð	出願台帳の納付年[11]が入力 よ納	付年又は既定の納付年[7]より大きいので、納付年の更新	お行いません。
	~			0110-00 E100
			OK	
	_			

 ・完納前に納付報告の修正を行なった場合の表示は最後の納付報告か、それ以前のものかによって異なる ものとなります。最後でない場合は、上記のメッセージが表示されます。
 最後の場合は、特に何も表示されません。
 最後の納付報告の場合は、出願台帳の納付年と経過の納付年は同じなので、通常の入力として扱われます。 7. 完納後に納付報告の備考を修正

最後の納付報告でない場合は、以下のメッセージが表示されます。 最後の納付報告の場合、以下のメッセージは表示されません。

百	🖪 出願手続: フォーム×								
縁		経過手続 納付報告	<u>-</u>			転記			
付報			New Edit	Delete	IDS提出	1,400			
时報授	\mathbf{P}	□ IDS 追完 期限補正	•	請求書 提	出書 通知状	受任票			
		報告日 2015年7月8日	経表示 🔽	DNTrn	•] 添付DN			
		応答元指令			2331				
		調整期間	<u>送付日</u> 受領日	2009年3月	98				
Micr	osot	ft Access					×		
Q	þ	出願台帳の納付年[15]が入力した納付4	年又は既定の納付	才年[11]より大	きいので、納付年	甲の更新は行い	いません。		
			OK						

続いて、以下のメッセージが表示されます。

Microsoft	Access
⚠	完納しているので、年金期限の設定は行いません。
	OK

・登録の修正と同様で、更新しないアナウンスのみです。